

原発汚染水

海洋放出中止の決断を

志位委員長が会見

日本共産党の志位和夫委員長は6日、東京電力福島第1原発から出る「アルプス処理水」の海洋放出中止を主張しました。



福島第1原発の汚染水タンク

一番大事なものは関係者との約束

志位氏は「一番大事なものは、政府と東京電力が『関係者の理解なしには、いかなる処分も行わない』と約束していることであり、この約束に背く行動をとらないことだ」と表明。福島県漁連が「処理水」の海洋放出に断固反対していることなどを挙げ、「関係者の理解を得られていない」と強調しました。

日本共産党

志位氏は、公明党の山口那津男代表が「海水浴シーズンは（放出を）避けた方が良い」と発言したことについて、関係者の理解がないことを無理やり進めようとする矛盾の表れだと批判。「まさに放出中止が取るべき決断だ」と強調しました。

折り返し

マイナカード暴走止めよう

保険証存続、カード1本化中止を

アピールを発表

通常国会で自民、公明、維新、国民民主各党の賛成でマイナンバー改悪法が強行され、批判や矛盾



記者会見する小池晃書記局長。左は塩川鉄也党保険証廃止撤回・マイナンバー問題追及委員会責任者。11日、国会内

が噴出。それでも保険証廃止などを強引に進めようとする岸田政権のもとで混乱が深まっています。

命にかかわる問題

日本共産党の小池晃書記局長と塩川鉄也衆院議員は11日、「健康保険証の存続、マイナンバーカードへの1本化の中止を“マイナンバーカード暴走”を止めよう」と題するアピールを発表しました。

アピールは、健康保険証の廃止は国民皆保険制度を脅かし、命にかかわる問題だとして、保険証存続を要求しています。

社会保障抑制が狙い

政府・財界の最大の狙いが▽社会保障給付を抑制し、国の財政負担、大企業の税・保険料負担の削減▽個人情報ビジネスでの特定企業の利益拡大にあるとしています。アピールは、制度廃止を含めて見直す国民的議論を訴えています。

小池氏は、「大変怒りが強い問題だ。さらに世論を盛り上げる運動を広げていくために発表した」「声をさらに広げ、（保険証）存続に持っていきたい」と述べました。（裏面につづく）

日本共産党

総選挙 近畿の比例名簿掲載予定者 日本共産党

 元参議院議員・新46 たつみやま たかひろ	 党京都府常任委員・新36 堀川 あきこ	 衆議院議員2期・前55 清水 ただし	 党兵庫県常任委員・新47 （兵庫8区選後） こむら つね彦
--	--	---	---

衆議院比例代表は「**日本共産党**」と書きます。参議院と違い個人名は無効です。
選挙区は「候補者の名前」で

近畿民報

2023年7月No.3(第559号) 発行/日本共産党国会議員団 近畿ブロック事務所
〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号 Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115 Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp ※日本共産党は以上の見解を発表しました。